



LISZT FRIENDS

特定非営利活動法人 リスト音楽院友の会 会報
NO. 7

2010年10月22日発行

発行元:
特定非営利活動法人 リスト音楽院友の会

〒500-8879 岐阜市徹明通1丁目9番地
TEL 058-264-1501 FAX 058-262-8011

E-mail: kota@lizstfriends.com

URL: <http://www.lizstfriends.com>

理事就任のごあいさつ



理事 安田 洋一郎

今年8月5日の総会において、新しく理事に就任いたしました、安田 洋一郎と申します。一般会員の田島一男様からご推挙いただき、地域社会に少しでも貢献できることがあればと、お引き受けいたしました。現在は、榊大日本土木の顧問で、クラシック音楽はたいへん好きです。演奏家会員の方々を支援して素晴らしい演奏ができますよう応援するとともに、地域社会の皆様クラシック音楽の愉しみを感じていただけるような貢献ができれば、と思っております。どうか、よろしくお願い申し上げます。

☆主催コンサート事業一終了報告☆

♪ 古川展生・大藪祐歌 デュオリサイタル

2010/1/20 [金] 7:00pm開演 電気文化会館ザ・コンサートホール (名古屋・伏見) 全席指定 3,500円

出演: 古川展生 (チェロ)、大藪祐歌 (ピアノ)

古川副会長は2007年に佐部利理事との共演の「NPO設立記念コンサート 古川展生チェロリサイタル — 望郷〜盟友とともに —」以来2度目のご出演。今回の共演者は、名古屋のご出身で現在沖縄在住の大藪祐歌さん (ピアノ)。大藪さんの後援会がフル活動してくださって、ほぼ満席の大盛況で、そのお二人の演奏も大好評でした。東京や兵庫など遠方にもかかわらず、わざわざ名古屋まで来られた方がかなりいらっしゃいました。当日は、裏方表方スタッフとして演奏家会員の近江秀崇さん、渡邊さらささん、金澤亜希子さん、辻和余さん、佐部利弦さんがお手伝いにかけてくださいました。演奏会の様子は、当会ホームページからリンクしている「事務局たよりブログ」<http://lizstfriends.blog.ocn.ne.jp/ota/> に掲載してあります。どうかご覧ください。また、後日ホームページ上でこのコンサートについてアンケート調査を行ったところ、古川チェロ、大藪ピアノを絶賛する声が圧倒的でした。



♪ 古川展生チェロコンサート in ブタペスト

2010年6月16日 (水) 19時30分開演 聖ミハイ教会 (ハンガリー・ブタペスト)

出演: 古川 展生 (チェロ)、ソルノク市立交響楽団 (室内管弦楽)、井崎 正浩 (指揮)

♪ 特別企画「古川展生ハンガリー音楽の旅」

2010年6月12日 (土) ~20日 (日) (チェコ・ハンガリー・オーストリア)

旅行企画協力・ブタペスト公演主催: NPO法人リスト音楽院友の会、旅行企画・実施: 榊阪急交通社



古川副会長とともに、約1年半近く準備を重ね、ようやくこの6月に、この夢の企画を実現させることができました。その間、全国各地での古川氏のコンサートの「おっかけ」をし、古川氏のマネージャーさまや演奏会の現地マネージメント会社さまに多大なご協力をいただき、メールなどで頻りにやりとりしながら、話し合い打合せを重ねてきました。しかし、実施報告と言いつても、実は、事務局長、当初は一般募集のツアーの一員として参加つもりもありましたが、さすがに仕事を休んで9日間空けるのは難しいと、募集開始後、参加者の人数が順調に伸びているのを幸いに、古川氏の強いお誘いを、心情でそうしたいと思いつつながら、何とかかわし、「ツアーには参加しない。副会長である古川さんに全面的におまかせするから、頑張って行ってきてください、お願いします。」と伝えておきました。しかし、主催者の責任もあり、出発前日まで極秘で行く予定を立てておりましたが、出発当日の朝になって、どうしても行くことができず、フライトの2時間前になって急遽旅行社にメールでキャンセルを伝え、古川氏のマネージャーさまと現地ブタペスト公演のマネージメント会社さま

まにもメールして、その旨古川氏に伝言を依頼した次第です。したがって、ここではその報告をすることは、残念ながらできません。ツアーやコンサートに参加された古川氏のご親戚のかたかたから様子をお伺いし、またブタペストのコンサートを聴きにいった現地



演奏家会員や現地マネジメント会社さまからに聞いた話では、「ツアーは、音楽愛好者の集まりなので、とても和気あいあい楽しく、みなさんだんだんと乗りに乗ってきて、とても楽しいツアーだった。企画して下さった「友の会」には、ツアーに参加された方みなさん、とても感謝している。」とのことでした。またコンサートはソルノク定期演奏会・ブタペスト主催公演とも大盛況で、ブタペスト公演では、「教会での演奏なのでコンサート・ホールと違い、響きすぎる感があったが、古川氏はそれをうまく利用して、高らかに歌っていた。さすがにスターだと感じた。」とのことでした。このツアー参加者は、みなさん仲良くなり、「Old Rivers」(古川の意とこのツアーで巡った3つの大河を表しているそうです。)の会が結成されたそうです。

また、ホームページの「事務局へのメッセージ」から投稿があり、「名古屋のコンサートで古川氏のファンになり、それ以来ときどき当会のホームページを見ている。今回のツアーは行きたかったが、



都合で行けずとても残念だった。次回にはぜひ参加したいとの要望がありました。また、「6月の古川さんのハンガリー演奏旅行に参加させていただき、とても素晴らしい演奏会と楽しい日程に、とても思い出深い旅行となりましたこととお礼申し上げます。ありがとうございます。ますと幸いです。」とのメッセージも来ました。いま、古川氏には「ハンガリー音楽の旅」の旅行記の執筆をお願いしております。次回の会報No8に掲載する予定です。



♪ リスト音楽院フェスティバル2010<岐阜>
波多野有紀・廣田俊司デュオリサイタル

2010/8/5 [木] 7:00pm開演
真鍋記念館クララザール(岐阜市本郷町)
出演:波多野有紀(ヴァイオリン)、廣田俊司(ピアノ)

♪ リスト音楽院フェスティバル2010<飛騨>
廣田俊司・波多野有紀 デュオリサイタル

2010/8/8 [日] 2:00pm開演
飛騨市文化交流センター小ホール(飛騨市古川町)
出演:廣田俊司(ピアノ)、波多野有紀(ヴァイオリン)

例年8月の主催コンサート「リスト音楽院フェスティバル2010」。本年度は、リスト音楽院に8年間在学、その後ドイツ・ハノファー演劇音楽大学で2年間学び、昨年韓国を拠点に活躍し超絶技巧の持ち主と言われているピアニスト廣田俊司さんを招いて、8月5日(木)に岐阜市のクララザールでヴァイオリンの波多野有紀さん(岐阜市在住)と共演。さらに同じく波多野さんとの共演で、廣田さんの地元高山に近い飛騨市の飛騨市文化交流センターでも8月8日(日)に開催しました。いずれも大盛況。飛騨市では、初めての主催コンサートなので、どうなるか全くわからなかったのですが、事務局長の知人関係で十六銀行と飛騨市歯科医師会の協賛が得られ、地元「ドナウの風コンサート実行委員会」の全面的なご協力をいただきました。

数日前の途中集計で、すでに定員以上のチケットの売れ行き。急遽販売を中止してもらいました。当日は補助席を目一杯出してもらっても、まだ足りない。嬉しい悲鳴でした。ある岐阜公演でのコンサート評では、「内容も素晴らしく、波多野さんの進化には目をみはりましたし、廣田さんは初めてですが、アンコールのカプースチンを含め、達者なピアニストだと感銘を受けました。」とのことでした。

♪ 大竹由夏・廣田俊司 デュオリサイタル

2010/8/12 [木] 7:00pm開演

桑名市民会館ホール (桑名市)

出演: 大竹由夏 (フルート)、廣田俊司 (ピアノ)

最後の桑名公演は、4月20日発行のメールマガジン No.10での当会主催コンサート企画募集で応募があり、早速4月27日には開催が決定、実現することができました。岐阜と違い事務局では全く縁もツテもない地。しかも小ホールとはいえ308席。当初5割集客できればと予算を立てていましたが、さすが出演者・大竹由夏さんの地元。相当に頑張って「人の利、地の利」を得て、なんと8割以上の席が埋まりました。「当日チケット」売りを担当したのですが、次々と売れていくチケットに大忙し。曲はバッハから始まりドブラー、リーパーマン、バルトーク、そしてドブラーとジョリベ。すべてフルートとピアノの曲。大竹さんはハンガリー在住当時から廣田さんに伴奏をしてもらっていて、一緒にコンクールに参加し入賞したそうです。さすがに息があっている。廣田さんは9日に桑名入りし、練習してきたこともあって、本番当日は2人とも余裕。終演後、お手伝いに来ていただいた名古屋のピアニスト近江さんたちと一緒に打上会。延々とおしゃべりが続き、気がつくと12時を回っていました。事務局長は翌日から休みなので桑名泊。翌日、廣田さんは12日間の日本滞在を終え翌朝早くに韓国へ。また10月にも来岐予定とか。

☆2011年度主催コンサート事業一実施予定☆

♪ 大竹由夏・廣田俊司 デュオリサイタル in 高山別院 (仮題)

2011/5/28 [土] 6:00pm開演

高山別院 (高山市)

出演: 廣田俊司 (ピアノ)、大竹由夏 (フルート)



♪ ~リスト音楽院ファスティバル2011~ 松本麻里子・大藪祐歌 デュオリサイタル

2011/8/4[木]または5日[金] 7:00pm開演

真鍋記念館クララザール (岐阜市本郷町)

出演: 松本麻里子 (ヴァイオリン)、大藪祐歌 (ピアノ)

曲目: バッハ: 無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番

リスト: 巡礼の年第1年「スイス」より オーベルマンの谷

ブラームス: ヴァイオリンソナタ第2番

♪ 松本麻里子・近江秀崇・新井康弘 トリオリサイタル (仮題)

2011/8/9 [火] 7:00pm開演

電気文化会館ザ・コンサートホール (名古屋・伏見)

出演: 松本麻里子 (ヴァイオリン)、近江秀崇 (ピアノ)、
新井康之 (チェロ)

♪ 唐沢安岐奈・北山まり子・原田綾子 トリオリサイタル (仮題)

2012/2/15 [土] 2:00pm開演 (未確定)

電気文化会館ザ・コンサートホール (名古屋・伏見)

出演: 唐沢安岐奈 (チェロ)、北山まり子 (ヴァイオリン)、
原田綾子 (ピアノ)

☆2012年度主催コンサート事業一企画予定☆

1. 京都公演

日時: 2012年4月上旬~中旬の金曜日の夜<予定>

出演: 古川展生 (Vc)、桑原怜子 (Pf・室内楽)、
釈迦郡洋介 (Pf・ソロ)

会場: 京都府民会館・アルティ (予定)

2. 舞鶴公演

日時: 2012年4月上旬~中旬の土曜日の午後<予定>

出演: 古川展生 (Vc)、桑原怜子 (Pf)、
会場: 舞鶴市総合文化センター大ホール (予定)

3. 東京公演

日時: 2012年7月下旬頃<未定>

出演: 古川展生 (Vc)、津嶋啓一 (Pf)、
井上奈央子 (Vn)

会場: 未定

4. 岐阜公演

日時: 2012年7月下旬~8月上旬頃<予定>

出演: 井上奈央子 (Vn)、未定 (Pf)、未定 (Vc)
会場: 真鍋記念館クララザール

5. 奈良公演

日時: 2012年11月中旬~下旬の金曜日夜 <予定>

出演: 古川展生 (Vc)、岡ひとみ (Pf)

会場: 秋篠音楽堂 (予定)

6. 神戸公演

日時: 2012年11月中旬~下旬の金曜日夜 <予定>

出演: 古川展生 (Vc)、釈迦郡洋介 (Pf・室内楽)
大前 (釈迦郡) 香奈子 (Pf・ソロ)

会場: 兵庫県立芸術文化センター小ホール (予定)

7. 沖縄公演

日時: 2012年11月中旬~下旬頃 <予定>

出演: 古川展生 (Vc)、大藪祐歌 (Pf)

会場: 沖縄南城市シュガーホール (予定)

☆2010年度通常総会 報告☆

日時: 2010年8月5日[木] 午後5時30分~午後6時

場所: 真鍋記念館クララザール

出席者: 矢島会長、太田事務局長、浅野理事、奥住監事の役員はじめ、合計30名 (委任状を含む。)

議案

- (1) 議長選任の件
- (2) 議事録署名人の選任の件
- (3) 平成21年度の事業報告並びに収支決算について
- (4) 役員選任に関する件
- (5) 平成22年度の事業計画並びに収支予算について

議事の経過の概要及び議決の結果:

- (1) 議長に太田功正事務局長が全会一致で選出された。
- (2) 議長より、議事録署名人を奥住信治、浅野諭の両氏を選任したいとの提案があり、承認された。
- (3) 矢島潤一郎会長より、平成21年度の事業報告並びに収支決算について報告があり、太田事務局長より説明があった。監事の奥住 信治より監査報告の後、全会一致で承認された。
- (4) 矢島会長より役員を選出について提案があり、理事に矢島潤一郎、古川展生、横森俊雄、太田功正、浅野諭、新井康之、佐部利弦、監事に奥住信治の各氏を (全員再任)。また新任の理事として安田 洋一郎氏が全員一致で選任された。そのうち矢島潤一郎が会長に、古川展生と横森俊雄の両氏が副会長に、太田功正氏が事務局長に選ばれた (全員再任)。役員報酬については、「なし」とした。なお、任期は平成2

2年9月1日より平成23年8月31日までの1年間である。

- (5) 矢島会長より、平成22年度の事業計画並びに収支予算の提案があり、太田事務局長より説明があった。全会一致で承認された。

☆2011年度理事会報告☆

2010年度第1回理事会

日時：2010年7月28日 午後7時より午後8時まで

場所：事務局3F (丸宮歯科ビル)

出席者：矢島会長、太田事務局長、浅野理事、奥住監事、(オブザーバー・横田純子事務局員)

議題：

- 1) 総会提出議案の検討
 1. 2009年度の事業報告と決算報告
 2. 役員改選
 3. 2010年度の事業計画と予算
- 2) 本年度特別企画事業「古川展生ハンガリー音楽の旅」および主催コンサート「古川展生 チェロコンサート IN ブタペスト」の実施報告
- 3) 本年度主催コンサート「リスト音楽院フェスティバル2010岐阜公演」「リスト音楽院フェスティバル2010飛騨公演」「大竹由夏・廣田俊司デュオリサイタル」の3公演の準備

以下、太田事務局長による詳細な報告です。

1. 2009年度の事業報告と決算報告

♪ 2009年度的主催コンサートは、昨年8月6日(木)にクララザールで開催し、西尾恵子(Vn)、佐部利弦(Pf)、小中能会真(V1・佐部利氏の奥様)、桑原怜子(Pf・在ブタペスト)の4名にご出演いただきました。

♪ 昨年度後期の主催コンサートは今年1月22日(金)に名古屋・電気文化会館で「古川展生・大藪拓歌デュオリサイタル」を開催しました。

♪ 前年度決算では、トータルで6万5千円ほどの黒字となり、いままでの累積赤字約15万円が8万5千円ほどの赤字に縮小しました。8月の主催コンサートは、単独では約8万円のマイナスでしたが、別会計項目で処理した教育文化財団の助成金7万5千円+打上会での役員寄付2万円を加えると黒字でした。1月22日のコンサートはほぼ満席だったこともあって、当然とはいえコンサート単独決算で、久々の黒字となりました。

♪ 昨年度は4名、本年度に入ってから2名の演奏家会員の入会者があり、会員は演奏家会員52名、一般会員20名、その他家族会員・賛助会員4名の76名います。しかし、主催事業以外の一般管理費をまかなうべき会費・入会金収入は、未納・滞納会員が相当数おり、昨年度は約13万円程度しか納入がありませんでした。管理費には電話代の年間6万円など、約20万円ほどの経費が必要です。会費未納がなければ、管理費を十分にまかなえるのですが、これが難題です。未納会員は、単に納入を忘れていただけでもなく、任意団体時からの継続でそのままの会員も多く、会員であるという意識や会費納入の責務感に乏しく、何回となく会報やコンサートのお知らせ、総会や会費納入のお願いの郵送物を送っているにもかかわらず、会費を払わなくてはという意識もなく会員である意味もないと放置しているのではないかと思います。半ば自動的に入会した卒業高校や大学の同窓会の会費を納入の通知がきても、なかなか払わずそのまま放置しがちなと同じでしょうか。当会の定款では、3年間会費滞納者は、総会に諮った上で、退会処分とする規則があります。今度の総会でその該当者が出ますが、矢島会長は今回の総会では、その処分は見送り、されに督促を続けようとの判断です。

2. 役員改選

♪ 当会も3周年となり、当初夢描いていた事業計画もほぼ順調に実現でき、基礎固めの時期から、さらに発展拡大の時期へとさしかかってきました。また当会の存在が一般の方々にもその認知度が上がってきているようです。しかし、演奏家会員を支えるべき一般会員の数が少なく、主催コンサートもまだまだ出演者の集客力に頼らざるを得ない状態です。理事会も3名の演奏家会員理事は、遠方や夜仕事でご出席はなかなか難しく、矢島会長、浅野理事、奥住監事、太田事務局長の4名が通例となっていました。そこで、より積極的に会務にご協力いただき、一般会員の理事として、主催コンサートへのご出席はもちろんのこと、社会的に顔が広く、より多くの来場者を募っていただけるような、クラシック音楽愛好者である地元有力者に理事・副会長(定款で理事総数は10名以内、副会長は3名以内)としてお招きしたいと、日頃から矢島会長とも考えておりました。事務局長が地元有力者のある一般会員の方にご相談したところ、当会の理事として協力していただけるような方を推薦していただくことができました。来週、この方と矢島会長・事務局長がお会いし、理事・副会長としてご就任をお願いする予定です。ご承諾がえられましたら、8月5日の総会に諮って決定します。なお、いままでの役員は全員そのままの役職で再任することが会長の意向です。

3. 2010年度の事業計画と予算

♪ 今年度の事業として、すでにこの6月に終わりましたが、NPO法人設立当初からの夢であった、ブタペストでの海外主催コンサート、合わせて特別企画事業として一般募集したハンガリー音楽の旅が、副会長・古川氏のひとかたならぬ熱意とご尽力で、無事成功裏に終了しました。これに関わってきたもののひとりとして、たいへん感慨深いものがあります。

♪ 例年8月の主催コンサート、本年度は、リスト音楽院に8年間在学、その後ドイツ・ハノファー演劇音楽大学で2年間学び、昨年韓国を拠点に活躍し超絶技巧の持ち主と言われているピアニスト廣田俊司さんを招いて、クララザールにて波多野有紀さんと共演、さらに同じく波多野さんとの共演で、廣田さんの地元高山に近い飛騨市でも。またメールマガジンで募集した主催コンサート企画の応募で、2008年の主催コンサートに出演いただいた大竹由夏さん(フルート)が、廣田さんと共演したいとのことと、急遽大竹さんの地元・桑名市でも。事務局としても、いままで夏8月と冬1~2月の、年に2つの主催コンサート開催を活動の目標にしておりましたが、出演者の方々の意欲が旺盛で、もしできたら良いよね、という軽い打診から話がトントン拍子に進み、1週間に3つの主催コンサート開催という、思いがけないことになりました。

♪ 本年度、後半の主催コンサートは、来年2月18日(金)午後7時開演で「古川展生(Vc)・西尾恵子(Vn)・佐部利弦(Pf)トリオコンサート」が決定しています。すでに昨年8月に佐部利氏と相談し、西尾さんの了解が得られ、古川氏のスケジュールも押さえてもらいました。間もなく演奏曲目が決定する予定で、8月の主催コンサートが終わり次第、準備にかかり9月中旬にはチケット発売開始の予定です。当会きっての名手トリオの結成がいよいよ実現します。

♪ 本年度主催コンサート「リスト音楽院フェスティバル2010岐阜公演」「リスト音楽院フェスティバル2010飛騨公演」「大竹由夏・廣田俊司デュオリサイタル」の3公演の準備

♪ 事務局では、5月始めよりそれぞれの後援申請、そしてチラシ・チケット・プログラムの作成と、パートの事務局員横田さんにお手伝いしてもらいながら、進めてまいりました。プログラム作成は一昨日終わったところです。結局廣田さんは韓国から来日し1週間で3つの主催コンサートにご出演。

ただ、今年の場合、同時に3公演もある関係で、さすがに事務仕事の仕事の量が例年の3倍となり、またちょうど「ハンガリー・ツアー」の山場にも、かかってしまいました。そればかりではないのですが、例年と比べて、チラシ・チケットの完成が大幅に遅れ、出演者の皆さまには、たいへんご迷惑をおかけしてしまいました。

♪ 飛騨公演では、廣田さんがほとんど初めて地元でコンサート開催ということで、ご家族の方のご協力、他に事務局長の知人関係で十六銀行・飛騨市歯科医師会の協賛が得られ、旧知の「ドナウの風コンサート実行委員会」にもご協力いただいております。

♪ 桑名公演は、これも初の開催地で事務局長はほとんど縁がなく、いくつかの団体を探して、チケット販売の協力要請をしました。団体には理解を示していただき、宣伝広報をしていただきましたが、実際に売上にどれだけつながるかは未知数です。出演者の大竹さんが、久しぶりの地元開催でもあり、頑張っています。この小ホールは305席もあり、満席は難しいですが、なんとか成功を願っています。

♪ 岐阜公演は、事務局のある本拠地であり、ここ2年ほど連続して、地元の出演者のご努力で、クラザール140席がほとんど満席の状態でした。しかし今年は、チラシ・チケットの完成が大幅に遅れてしまった関係で、コンサートのご案内に回るのに時間が足りず、まだそれほどさばけていない状態です。事務局長は、販売期間が短くなってしまった責任をなんとか取り戻そうと、昨日と仕事休みの今日、来場が期待できる方々をできるだけ多くリストアップし、電話・メール・手紙と、その方との関係によって、適当だと思われる手段を使いわけて、ご案内とご来場のお願いをしております。

2010年度第2回理事会

日時：2010年9月16日(木) 午後7時～午後8時

場所：事務局3F(丸宮歯科ビル)

出席者：矢島会長、太田事務局長、安田理事、浅野理事、奥住監事、(オブザーバー・波多野有紀(演奏家会員)、横田純子(事務局員))

審議事項：

- 1) 本年度8月3件の主催コンサートの報告。
- 2) 本年度2011年2月18日(金)名古屋・電気文化会館にて開催のトリオコンサート実施要領に関する協議。
- 3) 来年度2011年8月8日(月)名古屋・電気文化会館にて開催のトリオコンサート実施要領に関する協議。
- 4) 来年度2011年8月第1週岐阜・クラザールにて開催の「リスト音楽院フェスティバル2011」実施企画に関する協議。
- 5) 来年度後半の主催コンサート企画に関する協議。
- 6) 9月下旬～10月初旬発行予定の会報No. 7に関する協議。

矢島会長の開会の辞とご挨拶に続いて、安田洋一郎・新理事のご紹介があり、審議に移った。

それぞれの事項について、太田事務局長より1)の報告と、2)の本年度最後の主催コンサートの準備状況とそれに関する協議が行われた。次いで、来年2011年度の8月と後半の主催コンサートについて、その企画の進捗状況と問題点について協議された。来年8月は名古屋のみ開催の予定だったが、岐阜市でも開催すべきとの意見があり協議の結果、例年通り岐阜市のクラザールでも開催する方向となった。

2010年度第3回理事会

日時：2010年10月17日[日] 午後6時45分～午後7時

場所：イタリアレストランバー コア

出席者：矢島会長、古川副会長、太田事務局長、浅野理事、佐部閑理事(オブザーバー・波多野有紀・演奏家会員、岡ひとみ・演奏家会員)

審議事項

- (1) 2011年度の4件、および2012年度7件の主催コンサート企画事業の概要報告とその承認決定。

矢島会長より開会の辞があり、その後太田事務局長より、2011年度4件の主催コンサート、および2012年度7件の主催コンサートについて、現時点までのコンサートの企画概況の説明が、書面によって示された。2011年度4件に関しては、日程がまだ確定できないものもあ

るが、今後確定していくものであり、その他内容については、問題ないとして承認された。

2012年度の7件の主催コンサートに関しては、古川副会長より、基本的にはどれも十分可能なコンサートであり、1年間に7件は多いという懸念はない。ただし、岐阜公演と東京公演については、出演者の日程が、まだはっきりとは確定できず、2012年の7月下旬～8月上旬のスケジュールが決まるには、1年くらい前でないといけないので、日程が変わる可能性もある、との発言があった。出演者や候補会場については、何ら異論はなく、今後この予定は柔軟に変わる可能性はあるが、基本的な企画として承認決定された。

NPO法人リスト音楽院友の会 懇親会

日時：2010年10月17日(日) 午後7時～午後9時

場所：イタリアレストランバー コア (岐阜市美殿町)

スナック 玉 (2次会)

出席者：矢島会長、古川副会長、太田事務局長、浅野理事、佐部閑理事、奥住監事、高井直樹(一般会員)波多野有紀(演奏家会員)、岡ひとみ(演奏家会員)、田中雅子(演奏家会員)、森さま他3名(ゲスト)

古川展生・副会長が、岐阜市の十六ギャラリー3周年の記念コンサートに、塩入俊哉氏(ピアノ)、松本蘭さん(ヴァイオリン)との共演で、岐阜市にいられました。コンサート終了後、古川さんだけ、他のスタッフと別れて、当会理事会に出席されました。古川副会長の理事会出席は初めて。理事会の議事も滞りなく終わり、その後は「懇親会」の開催となりました。懇親会は、2～3日前には5～6名のみ出席とのお返事でしたが、仕事を予定より早めに駆けつけていただいた演奏家会員があり、たいへん話が弾み、2次会も夜遅くまで尽きることなく盛り上がりました。



～ 随 想 ～

3つの連続コンサートを終えて

2010年10月
ピアニスト 廣田 俊司

今回の3つの公演に聴きに来て下さった聴衆の皆様、ありがとうございました。

すばらしい共演者、波多野さんと大竹さんに恵まれ、本番では素晴らしい時間を共有でき、とても充実した演奏内容になったと思います。

また、演奏家にとって聴衆の前で弾かせてもらえることがどんなに喜びかを本番で弾くたびに感じます。練習中では、ハンガリー留学での演奏会やコンクール、レッスン、生活等いろいろな記憶がよみがえってきて、懐かしい気分になりました。

今回のプログラムは有名な曲や、音楽内容の濃い価値のある作品等を選びました。有名作品だけを演奏することも良いのですが世界には素晴らしい作品がたくさんあり、それらを発掘し、紹介することも大切なことだと思い今回1,2曲チョイスしてみましたがいかがだったでしょうか？また今回、新しい曲、カプースチンとの出会いもあり、クラシックとジャズの融合という自分にとっては初めての境地であり、貴重な経験でした。これからもさまざまな曲と出会い、いろいろな経験をしてみたいですね。

また、価値のある作品を発掘しながら、聴衆のみなさまに提供できたらと思いながら日々の鍛錬に励み、また、常に進化し続ける芸術家でありたいと思っております。

